

基調講演 講演者



武内 和彦

東京大学未来ビジョン研究センター特任教授
地球環境戦略研究機関(IGES)理事長

国連大学サステナビリティ高等研究所客員教授、中央環境審議会会長代理・自然環境部会長等を兼務。日本農学賞、市村地球環境学術貢献賞、みどりの学術賞等を受賞。著書に、『世界農業遺産一注目される日本の里地里山』(祥伝社)、『地球持続学のすすめ』(岩波書店)等がある。



堀 啓子

総合司会

東京大学未来ビジョン研究センター 特任助教
IGES フェロー

主催者挨拶



丹下 健

東京大学副学長・社会連携本部副本部長
大学院農学生命科学研究科教授

日本学術会議会員・第二部副本部長、農林水産省国立研究開発法人審議会委員、日本森林学会会長。専門分野は造林学で、土壌環境に対する樹木の成長応答の観点から、スギ高齢林の物質生産や熱帯荒廃地での森林再生技術などの研究に取り組んできた。



岡田 元也

公益財団法人イオン環境財団 副理事長
イオン株式会社 取締役会議長兼代表執行役会長

イオン環境財団は、地球環境をテーマにした日本初の企業単独の財団法人として、1990年、岡田 卓也(イオン創業者/イオン環境財団理事長)により設立されました。以来、ひとつしかない地球を次世代へ引き継ぐため、世界各地のステークホルダーの皆さまと連携し、植樹活動や助成事業、環境教育を中心に、環境活動を継続実施しています。これまで世界11ヵ国で植樹を実施し、イオン植樹本数は1,238万本を越えました。

イオン東大里山ラボの紹介



福士 謙介

東京大学未来ビジョン研究センター 副センター長
教授

1989年東北大学工学部卒業、1991年修士課程修了。1996年ユタ大学大学院工学研究科博士号取得。1996年東北大学助手を経て、講師。1999年アジア工科大学院講師、2001年准教授。2001年東京大学環境安全研究センター助教授。2005年東京大学サステナビリティ学連携研究機構助教授。2013年東京大学サステナビリティ学連携研究機構教授。国連大学サステナビリティ高等研究所客員教授兼務。



山本 百合子

公益財団法人イオン環境財団 専務理事兼事務局長

ジャスコ株式会社(現イオンリテール株式会社)入社後、イオン店舗、秘書室、人事部、イオンモール、イオン新社屋PT等を経て、2014年イオン環境財団。2020年より現職。

パネルディスカッション



菊池 康紀

東京大学未来ビジョン研究センター准教授

2009年 東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻 博士課程修了(工学)、2019年4月より、現職。「プラチナ社会」総括寄付講座の代表を兼務、工学系研究科にて研究室を運営。専門はプロセスシステム工学、化学システム工学。日本LCA学会および化学工学会研究奨励賞、生物工学技術賞、World Cultural Council: Special Recognitionsなどを受賞。地域における新規な技術システムの導入を産学公の協創にて推進している。



尾下 優子

東京大学未来ビジョン研究センター 特任講師

長崎県生まれ。2013年3月 九州大学大学院経済学府経済システム専攻 博士課程修了(経済学)、2013年から神戸大学大学院海事科学研究科学術推進研究員、助教、講師を歴任、2019年から東京大学未来ビジョン研究センター特任研究員、特任講師(現職)。専門分野は、環境経済学、地域経済循環、産業構造解析などで、近年は技術導入による経済波及効果の定量化・可視化、持続可能な地域システム構築に関する研究に取り組んでいる。

佐渡島における取組紹介



中川 克典

佐渡市農業政策課 課長



岩下 栄一

西之表市農林水産課 課長



前田 徳弘

種子島森林組合 代表理事組合長